



さんだワイズメンズクラブ

さんだワイズメンズクラブ

〒669-1512

三田市高次 2-11-16

安行英文

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

No.28-5 November 2020

会長主題:『出来ることを、最大限に！—小さなことこそ、コツコツと—』

国際主題:『Trust in the river life』

『命の川を信じよう』

アジア主題『変化をもたらそう』

西日本区主題:『Let's do it now!』

六甲部主題:『行動に信念を、信念は行動に』

会長: 安行 暁子
書記: 松本 美耶子
会計: 安行 暁子
会計監査: 竹内 一夫
担当主事: 齊藤 靖
ブリテン: 松本 文男

11月の例会

◆11月第1例会 11月11日(水)

18:30~ 於 興聖寺

ドライバー 安行 英文

開会点鐘 会長 安行 暁子

ワイズソング ー 同

聖書・お祈り 竹内 路子

会食

卓話

三田国際交流協会代表 西浦 道雄氏

〈国際交流協会の活動・コロナ禍でどのような影響が出ているか〉

報告

部長報告 会長報告 YMCA 報告

閉会点鐘 会長 安行 暁子

◆11月第2例会 11月25日(水)

19:00~ 於 興聖寺

協議

- 12月例会について
- 1月の例会について
- これからの六甲部について

今月の聖句

「だから、愛する兄弟たちよ、堅く立って動かされず、いつも全力を注いで、主のわざに励みなさい。主にあっては、あなたがたの労苦がむだになることはない、あなたがたは知っているからである。

コリント第1の手紙 15章 58節

今後の予定

◆12月第1例会 12月9日(水)
19:00~ 於 高次 興聖寺

◆12月第2例会 12月23日(水)
19:00~ 於 高次 興聖寺

♥11月の誕生者 なし♥

10月のデータ(在籍者 8名)
出席 メン7名 出席率 87.5%
ニコニコファンド(10月) 0円
累計 15,380円

10月第2例会報告

[さんだクラブ黒豆ファンド報告]

日時:10月21日(水) 9:00~16:30

出席者:安行英文、暁子、竹内一夫、路子、
松本文男、齊藤靖

ゲスト:山崎尚子氏、服部績夫氏

場所:丹波篠山市福住

さんだクラブのファンド事業は、例年チャリティランやもりもりフェスタなどそのファンド事業自体が数少ないので、その中で全員が老体に鞭打って少ないけれども、クラブ運営の足しに貢献しています。今期コロナ禍で、すべてのファンド事業は中止になり、そのファンド原資を断たれた状態でした。

そこで、今期は丹波篠山の黒豆の枝豆をファンドにしようと、急遽供給のお願いをしました。そこそこにしかできず、各クラブに十分なPR効果もできたかどうかわかりませんでした。どうにか75株収穫し、みなさまにご購入していただきました。収穫の時期をずらし、最適な実りの豆をお届けするために、当初の配布時期から遅れましたことを紙面を通じてお詫び申し上げます。

しかし、味と出来栄は素晴らしく名方面から「美味しい」とご報告を受けました。

当日は秋空の晴天の中で、のんびり田舎を満喫し、メンバー互いに懇親を深めることができ、またお手伝いいただいた方々との交流も深めることができました。みなさま、ほんとうにありがとうございました。

(安行 英文)



10月第1例会報告

日時:10月28日(水) 19:00~21:10

会場:安行会長宅(興聖寺)

出席者:安行英文・暁子、竹内一夫・路子
松本文男・美耶子、齊藤 靖

ゲストスピーカー 坂本 孝司

YMCA留学生事業担当主事

芦屋ワイズメンズクラブ担当主事

松本美耶子メンドライバーのもと、点鐘、ワイズソング、松本文男メンによる今月の聖句拝読・お祈りと例会次第にのっとり進行。

坂本主事の卓話の前に、肉の糧を満たして心豊かにと、まずは会食(弁当)。

時節柄おしゃべりは最小限に慎んでの食事の後、さんだワイズメンズが気になっていた神戸YMCAの留学生たちの生活の状況について話をお聞きしました。

「神戸YMCA学生生活支援募金感謝・報告」と題し、プロジェクトを用いて、ホテル学科・日本語学科・高等学院の在籍数・現況・ワイズメンズクラブ六甲部からの支援金の内容とそのお礼などについて、具体的な数字を示され話されました。



その中で印象的なこととしては、一概に留学生と言っても、半数ぐらいは困っておらず、支援金辞退の方たちもいらっしゃるということでした。入国緩和と状況についての話からは、きめ細かい対応とコロナ感染拡大の状況における危機管理が求められていることがメンからも指摘されました。

そして社会全般に格差が広がっているという懸念、また、「YMCAの多様な働きと現状」という提示では、留学生たちを受け入れるYMCAの経営側が、実際に運営する教育という現場への配慮をもっと考える必要があるなど、難しい課題も論議されました。

給付金内訳		
環境整備 (全員2万円)		
ホテル	43名	¥860,000
日本語	86名	¥1,720,000
高等学院	34名	¥680,000
経済支援 (日本人2万円、留学生3万円)		
ホテル	15名	¥300,000
日本語	28名	¥840,000
高等学院	6名	¥120,000
¥3,260,000 + ¥1,230,000 =		¥4,490,000
Y's六甲部より ¥1,500,000 + 個人寄付 ¥1,193,000 = ¥2,693,000 (差額は、¥2,097,000)		

〈報告事項〉

◎黒枝豆販売について

- ・味はとても好評。
- ・3 クラブから申し込みがなかったのがとても残念。
- ・生産者の方の好意でファンドとして成り立つので、来年度は畑そのものの拡大を考える。
- ・お礼決定

◎次年度役員 会長 安行英文メン

メネット連絡 安行暁子メン

国際交流主査は引き続き検討

◎11月第1例会ゲストは三田国際交流協会 会長

六甲部

- ・芦屋クラブ発行六甲部部報
2019~2020年度 会員数届く
請求 50,000円 + 送料
- ・チャリティゴルフ 10/28 12,500円
六甲部へ寄贈

西日本区

- ・KYB関西ワイズビジネス交流会の案内配信
10/15
- ・国際事業の「ごみ一掃デー」については
島田地域奉仕・環境事業主査に一任
→六甲部としては取り組まない
- ・西日本区理事会 10/29
- ・理事通信 11月号 11/1

YMCAより

- ・リーダー研修会 9・19~21 開催 お礼
- ・リーダー委嘱式 11/7
- ・キャンプ 100周年記念シンポジウム 11/7
於:六甲山YMCA

(松本 美耶子)

